



学校教育目標
「夢をいだき、強くたくましい子どもの育成」

平成29年10月13日 No.24

学習発表会へ向けてネギの収穫

10月12日(木)、朝8時40分から、全校でネギの収穫を行いました。

今回も、〇〇 〇〇さん、〇〇 〇〇さんが作業の準備から作業の指導までご協力してくださいました。また、地域の皆様からもたくさんお手伝いに来ていただきました。

6月7日(水)に植えたネギが大きく育ち、いよいよ収穫です。

子どもたちは作業の準備をしながらも、期待で胸をふくらせておりました。

地域の皆さんにご挨拶をして、作業開始です。

〇〇 〇〇さんが特別の機械を出してくださいました。

エンジンをかけて、スタートすると、ネギの頭をサッと刈っていきました。ネギを刈ったとたん、周りにはいいネギの香りに包まれました。〇〇さんが子どもたちに声をかけてくださり、5年生を始め多くの子どもたちがその作業をさせていただくことができました。機械を使って、ネギの頭を刈る作業を終えた子どもたちからは「刈れることができ、気持ちのよい仕事だった」「持っていた手がくすぐったい感じがした」などの感想が聞かれました。

私はこの作業を見るのは初めてでした。

いい体験ができたと思います。学校の前にある畑で、このような貴重な体験ができるのは朴瀬小学校ならではの思い出だと思います。誠にありがたいことです。



【機械でネギの先端を刈りました】



【地域の皆さんのご指導ご協力ですぐにネギを抜く作業を開始】

刈り終わると、いよいよネギを抜く作業です。

子どもたちが異年集団のグループごとに分かれての作業です。〇〇さん、地域の皆さんが子どもたちについて、優しく指導をしてくださいました。

ネギを抜くときには、両手で根本から丁寧に抜くことを手本を示してくださいました。私も畑でネギを抜くのは初めての経験でした。恐る恐る抜くと、太くてきれいな白いネギが抜けてきました。とてもよいにおいでこのまま焼いて、今すぐにでも食べ

てみたくなりました。「ふるさと学習交流会」の発表で子どもたちの台詞にもあったネギの素晴らしさを間近で見て、ふれることができました。

子どもたちは集中しながら一生懸命抜いていました。低学年の子どもたちは泥を体につけながらもニコニコと作業していました。収穫の喜びを味わっていたようです。



【収穫作業に真剣に取り組む子どもたち】

ネギをまとめて紐で縛る作業も教えていただきました。ただ、縛るのではなく、ネギの中心をみつけてバランスを考えて行うことや、特別な紐の通し方を教えていただきました。まさしくプロの技を「直伝」していただけていました。

ネギを逆さにすると青い部分の先端から水のような物が流れているのを子どもたちが見つけました。〇〇 〇〇さんから「この水のような物を流すことが大切。そのままにしていると運んでいる間にネギが悪くなることもあります。」と教えていただきました。その他にも、子どもたちの疑問にその場で適切に答えていただき、作業をしながら、多くのことを学んでいたようです。



【収穫の喜び。ネギを持ってハイポーズ】

この体験学習は子どもたちに多くの学びをあたえてくれました。その中でも何よりも「働くことの素晴らしさ」を感じさせてくれたことが一番だったと思います。これから、将来に必ず役に立つ学習だったと思います。

朴瀬小学校に赴任してから、地域の皆さんに支えられている教育活動に出会い、その中で頑張る子どもの姿を見て、大変嬉しく思っております。

今回の学習も、地域の皆様があってこそその学習でした。誠にありがとうございました。

学習発表会ではネギ販売を行います

皆様、すでにご存知のことと思いますが、15日(日)学習発表会後に収穫したネギを販売いたします。

1束100円です。一人5束まででお願いいたします。子どもたちが張り切って販売することと思います。よろしくお願いたします。



【多くの収穫がありました】